

介護労働者の確保・定着等に関する研究会における質問項目

【「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会】

1 基本情報

① 事業所属性（事業所団体については傘下の事業所）

- 事業者団体の場合、傘下の事業所の主体（株式会社、社会福祉法人、医療法人、NPO）

- 介護関係業務に係る主たる業務

- 介護事業の現状

2 介護労働者の定着を図るための措置等について

(1) 人員構成と過不足感

- ① 人員構成（有資格者か無資格者、介護労働に関する経験の有無、正規職員か非正規職員、性別・年齢、新卒と中途、）の現状は、どのようになっていますか。また、全体的な絶対量は不足していますか。それとも、ある特定の層に不足感がありますか。

- ② 介護サービスを提供していくために、人材の質的な面と量的な面から構成を考えた場合（有資格者と無資格者、介護労働に関する経験者と未経験者、正規職員と非正規職員、男性と女性、新卒と中途、年齢層）、どのようなものが理想だと考えていますか。

(2) 離職の状況

今後、離職を防ぎ、定着率を高めるためには、どのような措置を講じることが必要と考えていますか。

(※ 本来であれば実施すべき措置と考えているが、現状において、何らかの理由等があり実施することが困難な場合も記載願います。)

(3) 定着を図る対象

介護労働者の定着を図るための措置等を講じる主たるターゲットはどこにすべきと考えていますか（有資格者か無資格者、介護労働に関する経験の有無、正規職員か非正規職員、性別・年齢、新卒と中途、また、在宅系と施設系。）。

3 人材確保の状況について

- ① 人材の募集に対する応募状況及び充足状況は、どのようになっていますか。また、募集条件として提示する給与水準はどの程度を提示し、どういう昇給等の処遇を想定して採用していますか。
- ② 人材の募集方法は、主に何を活用していますか。（求人広告、ハローワーク、民営職業紹介所などについて具体的に記述）
また、必要な人材を確保するために、募集方法に工夫していることはありますか。

4 雇用管理の状況について

(1) キャリア管理、教育訓練

介護労働者の定着率を高める観点から、どのようなキャリア形成を支援する取組（教育訓練、資格取得の支援、スペシャリストの養成等）や教育訓練が必要だと考えていますか。

(2) 労働環境、健康管理

- ① 介護労働者の労働環境と介護サービスの利用者の満足度、引いては経営状況との間に、どのような相関関係があると考えられますか。
- ② 介護労働者の定着率を高める観点から、どのような労働環境の改善、健康管理が必要だと考えていますか。

5 厚生労働省への要望

- 人材確保や雇用管理の改善を進めるために、貴団体や傘下の会員企業が厚生労働省に期待することはありますか。